



第 118 号(平成 30 年 7 月 12 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 30 年中の山岳遭難発生状況(平成 30 年 1 月 1 日～7 月 1 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 30 年	96	10	2	49	55	116	7
平成 29 年	116	26	2	61	47	136	19
前年同期比	-20	-16	±0	-12	+8	-20	-12
内)BC	-15	-2	+1	-4	-20	-25	-12
内)山菜採り	+1	-2	±0	-1	+6	+3	

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	14	14.6%	1		7	10	18
	後立山	22	22.9%	4	2	13	6	25
	その他	9	9.4%			4	6	10
	計	45	46.9%	5	2	24	22	53
中央アルプス	7	7.3%	1		1	5	7	
南アルプス	3	3.1%			1	2	3	
八ヶ岳連峰	13	13.5%	3		12	6	21	
その他の山岳	28	29.2%	1		11	20	32	
計	96		10	2	49	55	116	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	32	33.3%	8		31		39
転倒	12	12.5%			12		12
病気	4	4.2%				4	4
道迷い	25	26.0%				31	31
落石		0.0%					0
雪崩	1	1.0%	1				1
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	8	8.3%				15	15
不明・他	14	14.6%	1	2	6	5	14
計	96		10	2	49	55	116

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下				2	2	16人 20.5%				3	3	14人 36.8%	5	30人 25.9%
20代			2	2	4				1	5	6		10	
30代	1		7	2	10		1		3	1	5		15	
40代	5	0	5	6	16	33人 42.3%			7		7	12人	23	45人 38.8%
50代	1	1	6	9	17				4	1	5	31.6%	22	
60代	2		5	11	18	29人 37.2%			3	3	6	12人	24	41人 35.3%
70以上		1	3	7	11				3	3	6	31.6%	17	
計	9	2	28	39	78		1	0	21	16	38		116	
比率	67.2%						32.80%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
6月25日	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	25	男	転倒	負傷	白馬鑓ヶ岳から猿倉へ向けて下山中、転倒、負傷
25日、北アルプス白馬鑓ヶ岳で、男性 A さん 25 歳が転倒して足首を負傷する山岳遭難が発生しました。26日県警へりで救助しました。						
6月25日	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	24	男	転倒	負傷	白馬鑓ヶ岳から猿倉へ向けて下山中、転倒、負傷
25日、北アルプス白馬鑓ヶ岳で、男性 A さん 24 歳が転倒して足首を負傷する山岳遭難が発生しました。26日県警へりで救助しました。						
6月26日	下高井郡 高山村牧	68	男	道迷い	無事救出	ネマガリダケ採りのため、単独で入山中、道に迷ったが、自力で下山し、道路を歩いていたところを無事発見
26日、上高井郡高山村牧の山林にタケノコ採りのため 1 人で入った男性 A さん 68 歳が行方不明となる山岳遭難が発生しました。27日、無事発見されました。						
6月29日	下高井郡 山ノ内町 鉢山ガラン沢	73	男	道迷い	無事救出	ネマガリダケ採りのため入山中、道に迷ったが、群馬県側へ下山し、無事を確認
29日、タケノコ採りのため、鉢山に入山した男性 A さん 73 歳が下山せず、行方不明となる山岳遭難が発生し、警察、遭対協等で捜索しましたが、自力下山しました。						
6月30日	北アルプス 北穂高岳	25	女	その他	無事救出	北穂高岳から涸沢へ向けて下山中、技量不足のため行動不能
30日、北アルプス北穂高岳において、女性 A さん 25 歳が行動不能となる山岳遭難が発生し、遭対協隊員が遭難者の安全を確保しながら下山しました。						
6月30日	南アルプス 甲斐駒ヶ岳	38	女	その他	負傷	甲斐駒ヶ岳から下山中、足を負傷し、行動不能
30日、南アルプス甲斐駒ヶ岳において、女性 A さん 38 歳が足を負傷し、歩行困難となる山岳遭難が発生しました。遭対協隊員が救助し、1日、病院に収容されました。						

山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

6月5週は、先週に続き、ネマガリダケ採りで道の迷いが後を絶ちません。入山する際は、必ず携帯電話を携帯するとともに、複数人でお互いの姿が確認できる範囲で行動してください。また、下山中の遭難は4件発生しました。山岳遭難のほとんどは体力や集中力が切れる下山中に発生します。登山前に、日程や1日の行動時間等をもう一度確認するとともに、体力的・技術的に登れる山なのかを仲間とよく話し合って登山するようにしてください。

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp まで
お寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝